



ニュースレター

Vol. 16

2022年8月

発行：NPO法人えん

住所：伊東市松原771-12

TEL: 0557-32-0117

FAX: 0557-32-0118

ウェブサイト：www.npo-en.org

編集：高田仁里



バックナンバーはこちら

サポートハウスえん



今月のお誕生日メンバー



外回りのお仕事を一緒に
やっています



汚れが気になったので、
お出かけ前に軽くお掃除



コーヒータイム。
おいしいコーヒーを全員に淹
れていただきました。



製作したり、トランプしたり



ふうせん
かすらが
沢山でき
ました



得意とする包丁研ぎと木工
でお力をお借りしています



編集コラム 「ケアの質を高めるカンファレンス」



介護や保育の現場では、単独でケアをするのではなく、スタッフが集まってチームとしてケアを行っています。チームワークを高め、一人一人へのケアの質を高める上で、カンファレンスは欠かせません。私たちは、各事業所ごとにカンファレンスを定期的を開催しています。

本号では、保育のカンファレンスの様子を写真で紹介していますが、多少のやり方の違いはあっても介護でも基本は同じ。カンファレンス

で取り上げる「その人」について、スタッフ一人一人が異なる視点から、「その人」の現在の様子やニーズ、課題についてざっくばらんに話し合い、今後のケアの方針や環境整備について、アイデアを出し合います。とすれば、課題やネガティブな部分に着目しがちになりますが、私たちは「その人」の良い所や優れた部分を見出し、どうしたらその良さや強み、個性を發揮できるようになるか、を意識するようにしています。

小規模保育所えん



プール遊びのおもちゃをデイで製作してプレゼント。いっぱい遊びました。



デイから、恒例の顔ハメパネルをいただきました。子どもたちに大人気！



室内遊びの様子です。お部屋の中でも色々な運動をしています。



給食室でお野菜を触らせてもらっています。その食材を給食で味わって食べます。



ひよこ組の室内遊びです。ひよこ組も色々な体の動きを経験しています。



月に数回、子どもの姿を共有し合うカンファレンスを行なっています。その子のいい所、得意な事、苦手な事などを話し合いながら、その子の遊びの発展や、より良い環境整備、保育者がどう関わるか？などについて話しています。子どもたちは日々発達、成長しています。その時その時の子どもの姿を担任同士で共有し、チームで保育を考えるいい機会となります。